

電子顕微鏡、エックス線マイクロアナライザー分析活用講習会の御案内

電子顕微鏡（SEM）やエックス線マイクロアナライザー（EPMA）は、材料評価、微細構造解析、異物調査など、研究・開発・品質管理の現場で幅広く活用されている高精度分析装置です。正確な観察・分析を行うには、装置の原理や操作上の注意点を理解することが不可欠です。そこで今回、これらの装置の分析活用に関する講習会を開催いたします。

講習会では、装置の基本原理に加え、高倍率観察時の装置調整のコツや試料前処理の工夫、分析精度を高めるための実践的なノウハウを詳しく解説します。さらに、相分析など最新技術の応用事例も、実演を交えて紹介します。様々な分野で活用可能な内容となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

- 1 日 時 令和7年12月9日（火） 13時20分～16時40分
- 2 場 所 岩手県工業技術センター小ホール、電子顕微鏡室他
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 2-4-25 電話 019-635-1115
- 3 主 催 地方独立行政法人岩手県工業技術センター、国立大学法人岩手大学
- 4 対 象 製造業の技術者、品質管理担当者、電子顕微鏡などを活用している方
- 5 参 加 費 無料
- 6 プログラム

時間	内 容
13:20	開会
13:20～14:20	(事例発表) ① 「SEM、EPMAによる不具合解析事例」 福島県ハイテクプラザ 材料技術部 橋本政靖 氏 ② 「電子プローブマイクロアナライザ(EPMA)WDS分析の仕組みと 身近な物の分析事例」 北海道大学 工学研究院 全学共同利用施設 ナノ・マイクロマテリアル分析研究室 澤 厚貴 氏
14:20～14:30	休憩
14:30～15:50	(技術講演) ① 「分析の実践テクニック ～EDSとWDSの基礎と応用～」 日本電子(株) SA事業ユニット SA技術開発部 脇元理恵 氏 ② 「EPMAフェイズマップを用いた解析事例の紹介 ～散布図解析手法による軟窒化炭素鋼の微細組織解析～」 日本電子(株) SI事業戦略本部 オープンイノベーション推進部 塚本一徳 氏
15:50～16:00	いわてイノベーション推進リサーチパークの紹介
16:00～16:40	(装置実演) ・電子顕微鏡（SEM） ・エックス線マイクロアナライザー（EPMA）
16:40	閉会

- 7 定 員 15名（定員になり次第、締切とさせていただきます。）

- 8 申 込 締 切 令和7年12月3日（水）

- 9 申 込 先 受付フォーム

QRコードはこちら→



受付 WEB フォーム

URL : <https://ws.formzu.net/dist/S78476565/>
または、メール

CD0002@pref.iwate.jp宛てに別紙申込書をお送りください。

※ 本講習会は、内閣府「地域中核大学イノベーション創出環境強化事業（大学等の研究成果による地域ものづくり産業等への社会実装推進業務）」の一環として開催します。

別紙

【参加申込書】

電子顕微鏡、エックス線マイクロアナライザー分析活用講習会

送信先

(地独) 岩手県工業技術センター 素形材プロセス技術部 大田 宛

E-mail CD0002@pref.iwate.jp

《申込者》

貴社名	
ご住所	
担当者連絡先	お 名 前 :
	所 属 :
	TEL/FAX :
	e-mail :
連絡事項等	

《参加者》

	氏名	所属	E-mail
	例) ○○ ○○	○○部○○課	aaaaa@aaa.jp
1			
2			
3			

※ 申込を受付しましたら担当者よりメールにて連絡を差し上げます。申込後、一週間経っても連絡がない場合は下記までご連絡ください。

(地独) 岩手県工業技術センター 素形材プロセス技術部 大田彩子、久保貴寛

住所／岩手県盛岡市北飯岡 2-4-25

電話／019-635-1115 FAX／019-635-0311 E-mail／CD0002@pref.iwate.jp